

児童発達支援事業(ハナイ)

事業所評価結果 (保護者用)

配布数

24

回収数

20

回収率

83

%

4

年度

(評価実施日: 令和 5年 4月)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	①	活動スペース等、十分に確保されているか	20				
	②	職員の配置数や対応は適切であるか	18	2			
	③	生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境になっているか。また、本人の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	19	1			
	④	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達に合わせた空間になっているか	20				
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題を分析した上で支援計画が作成されているか	20				
	⑥	個別支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、具体的な支援内容が設定されているか	20				
	⑦	個別支援計画に沿った支援が行われているか(日々の引継ぎや、個別面談等の振り返りなどにおいて)	20				
	⑧	活動プログラムが固定化されすぎないよう、工夫されているか	17	3			
	⑨	保育所や幼稚園、認定こども園等との交流の機会や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	3	2	5	
保護者への説明等	⑩	重要事項、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	1			
	⑪	個別支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	20				
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム等が行われているか(ペアレントトレーニング等)	14	2		4	仕事で両親不在が多いため出来ないのかなと
	⑬	日頃から子どもの状況を伝えあい、発達の状況や課題について共通理解できているか	20				
	⑭	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	1			
	⑮	保護者会の開催や父母の活動の支援など保護者同士の連携が支援されているか	15	2		3	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れ等に対し、対応体制を整備(相談窓口の設置や周知)し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	1			
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がされているか	19				
		定期的に広報誌やホームページ、メー					

	⑱	ルやお知らせ等を通じて、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に発信しているか	19			1	
	⑲	個人情報等に十分注意しているか (適切な説明・対応・管理をしている)	20				
非常時等の対応	⑳	緊急時対応、防犯、感染症対応など、必要なルールやマニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、訓練や研修等を実施しているか	19			1	どのような防犯対策・訓練などを行っているかまではわからない
	㉑	体調不調時等、適切な緊急時の対応を行っているか	20				
	㉒	日頃より衛生的であり、感染症等に対する適切な対応を行っているか	20				
	㉓	定期的に避難訓練等を行っているか	20				
満足度	㉔	子どもは、通うことを楽しみにしているか	16	4			
	㉕	事業所の支援に満足しているか	20				

《その他 ご自由にご意見をご記入ください》

- ・活動制限があった中、ご支援頂きありがとうございました。
- ・いつも子どもの成長ペースに合わせて支援して頂きありがとうございます。
- ・外遊びや散歩や体を動かすことが好きなので、そのような活動が増えてくれるといいなあという希望があります。
- ・毎週楽しく通っています、いつもお世話になっております。
- ・もう少し預かる時間が長いと助かります。
- ・1年かけてようやく通うことに慣れてきたようです。先生方のおかげで少しずつ嬉しい成長が見られています。本当にありがとうございます。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。
- ・未就学を修了して、成長した姿を見た時に感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございました。
- ・就学してからも環境が大きく変わることなく、放デイもスムーズに入ることができたと思っています。引き続きよろしくお願い致します。
- ・とても満足しています。日常生活の支えになっています。
- ・すべてにおいて感謝申し上げます。放デイでもよろしくお願い致します。
- ・至れり尽くせりで職員さんのご負担が大きくなっていないか心配になる程です。親子共々安心してオハナさんにお世話になれています。今後ともよろしくお願い致します。親として何か協力できる事がありましたらいつでもおっしゃってください

保護者の皆様からのご意見について

令和4年度はコロナ禍の中、新たな活動の実施や形を変えての活動の実施など、スタッフ一同、アイデアを出し合いながら、また工夫しながら新たな活動や形を変えて既存の活動を実施してきました。今年度は事業所単位で少人数での保護者会の実施や、「親と子と支援者の心を育てるおうえん塾」ペアレントプログラムを2クール行い、地域の関係機関の方々と共に学び顔の見える関係作りに取り組んでまいりました。

幼稚園や保育園など障がいのないお子さんとの交流の機会はコロナの影響で計画は立てていましたが実施には至りませんでした。次年度は実施したいと考えています。

貴重なご意見ありがとうございました。まだまだ至らぬ点多いとは思いますが、頂いたご意見を参考にしスタッフ一同、サービスの質の向上に務めて参りたいと思っております。今後ともご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。